

政府開発援助等に関する特別委員会

委員一覧 (30名)

委員長	岸 宏一 (自民)	大沼 みずほ (自民)	西村 まさみ (民主)
理事	高橋 克法 (自民)	木村 義雄 (自民)	柳澤 光美 (民主)
理事	中西 祐介 (自民)	島村 大 (自民)	平木 大作 (公明)
理事	松山 政司 (自民)	伊達 忠一 (自民)	中西 健治 (みんな)
理事	石橋 通宏 (民主)	中曽根 弘文 (自民)	松田 公太 (みんな)
理事	大野 元裕 (民主)	藤川 政人 (自民)	山田 太郎 (みんな)
理事	谷合 正明 (公明)	水落 敏栄 (自民)	辰巳 孝太郎 (共産)
	赤石 清美 (自民)	大久保 勉 (民主)	アントニオ猪木 (維新)
	石井 準一 (自民)	斎藤 嘉隆 (民主)	又市 征治 (社民)
	大家 敏志 (自民)	津田 弥太郎 (民主)	浜田 和幸 (改革)

(26. 1. 24 現在)

(1) 審議概観

第186回国会において、本特別委員会に付託された法律案及び請願はなかった。

〔国政調査等〕

2月20日、60周年を迎える我が国ODAの現状と動向に関する件について木原外務大臣政務官及び参考人独立行政法人国際協力機構理事長田中明彦君から報告を聴き、参考人神戸大学大学院国際協力研究科教授高橋基樹君、国連開発計画（UNDP）駐日代表近藤哲生君及び独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所上席主任調査研究員平野克己君から意見を聴いた後、民間資金活用の進展等を踏まえた今後の円借款や無償資金協力の方向性、援助において被援助国の貧困削減や当該国民の利益を強調する必要性、2015年の国連防災会議に関し日本の政府やODAに対する期待と果たすべき役割、ODAにおける債務の免除等に関する国民及び国会に対する説明の重要性、サブサハラ・アフリカに対する農業支援の在り方と今後の課題、日本のODAにお

るスポーツの活用とその評価、日本の安全保障に対する日本のODAの効果、相手国の開発に資するという援助の固有の役割を再認識する必要性と現状に対する評価、対アフリカ支援における中国との競合や協調の在り方等について質疑を行った。

2月26日、新たな援助の潮流と日本のODAの在り方に関する件について参考人独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所研究企画部長佐藤寛君、世界銀行駐日特別代表塚越保祐君及び2015防災世界会議日本CSOネットワーク代表・特定非営利活動法人国際協力NGOセンター理事長大橋正明君から意見を聴いた後、官民連携における企業の公平性の確保や貧困層のニーズ把握のための人材育成の必要性、汚職防止・環境対策など世界銀行の有する知見を日本のODAにおいて活用する方法、市民社会組織（CSO）における災害対応に係る経験・知見の蓄積や政府との連携の現状と課題、民間資金活用のために円借款のタイド・

アンタイドの考え方を見直す必要性、日本のODAを通じてアジア太平洋地域の自然災害関連データを蓄積することの重要性、紛争地域の災害弱者を保護するために必要とされる日本の取組、法整備支援の拡大に向けた世界銀行の取組、原発問題の議論を行う基盤づくりにODAが果たすべき役割、環境技術を通じて日中関係の改善に役立つような官民連携の方策等について質疑を行った。

3月18日、予算委員会から委嘱された平成26年度政府開発援助関係経費の審査を行い、国会でこれまで行われたODA関連の決議に対する政府の認識、二国間

援助への重点化が進められる中での多国間援助の位置づけや活用の在り方、ODA大綱の見直し、ODAを活用した途上国における放送コンテンツの海外展開支援の在り方、これまでの我が国ODAにおいてスポーツが果たしてきた役割、ODAによる途上国への再生可能エネルギー導入支援の有効性、インドネシアのバタン石炭火力発電所に対する国際協力銀行（JBIC）による融資の妥当性、中国の環境問題に対する日本・ベトナム・中国の三か国間ODAを検討する必要性等について質疑を行った。

(2) 委員会経過

○平成26年1月24日(金) (第1回)

○特別委員長を選任した後、理事を選任した。

○平成26年2月20日(木) (第2回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○60周年を迎える我が国ODAの現状と動向に関する件について木原外務大臣政務官及び参考人独立行政法人国際協力機構理事長田中明彦君から報告を聴き、次の参考人から意見を聴いた後、木原外務大臣政務官、各参考人及び政府参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

神戸大学大学院国際協力研究科教授 高橋基樹君

国連開発計画（UNDP）駐日代表 近藤哲生君

独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 所長 平野克己君

[質疑者]

中西祐介君（自民）、石橋通宏君（民主）、谷合正明君（公明）、山田太郎君（みんな）、辰巳孝太郎君（共産）、アノコ猪木君（維新）、小野次郎君（結い）、又市征治君（社民）、浜田和幸君（改革）

○平成26年2月26日(水) (第3回)

○参考人の出席を求めることを決定した。

○新たな援助の潮流と日本のODAの在り方に関する件について次の参考人から意見を聴いた後、各参考人に対し質疑を行った。

[参考人]

独立行政法人日本貿易振興機構アジア経済研究所 研究企画部長 佐藤寛君

世界銀行駐日特別代表 塚越保祐君

2015防災世界会議日本CSOネットワーク代表

特定非営利活動法人国際協力NGOセンター 理事長 大橋正明君

[質疑者]

大沼みずほ君（自民）、大久保勉君（民主）、平木大作君（公明）、山田太郎君（みんな）、田村智子君（共産）、アノコ猪木君（維新）、柴田巧君（結い）、又市征治君（社民）、浜田和幸君（改革）

○平成26年3月18日(火) (第4回)

○政府参考人の出席を求めることを決定した。

○参考人の出席を求めることを決定した。

○平成二十六年度一般会計予算（衆議院送付）
平成二十六年度特別会計予算（衆議院送付）

平成二十六年政府関係機関予算（衆議院送付）

（政府開発援助関係経費）について岸田外務大臣から説明を聴いた後、同大臣、愛知財務副大臣、岸外務副大臣、上川総務副大臣、木原外務大臣政務官、政府参考人、参考人独立行政法人国際協力機構理事植澤利次君及び株式会社国際協力銀行代表取締役専務取締役前田匡史君に対し質疑を行った。

〔質疑者〕

大野元裕君（民主）、平木大作君（公明）、山田太郎君（みん）、辰巳孝太郎君（共産）、アノチヲ猪木君（維新）、小野次郎君（結い）、又市征治君（社民）、浜田和幸君（改革）
本委員会における委嘱審査は終了した。

○平成26年6月20日（金）（第5回）

- 政府開発援助等に関する調査の継続調査要求書を提出することを決定した。
- 閉会中における委員派遣については委員長に一任することに決定した。